薩摩の武士が生きた町
～武家屋敷群「麓」を歩く～

串木野麓

～小さな手掛りと大きな想像力で蘇る麓～

いちき串木野市の日本遺産の構成文化財

日本遺産の構成文化財には、この地図には含まれていませんが「旧串木野金山」があります。旧串木野金山は串木野麓の北西に位置していて、現在は濱田酒造の清酒工場や焼酎貯蔵庫などとして利用されています。また、その施設内では金山が現役だった頃の史料や遺構などを学ぶことができます。串木野金山は芹ケ野金山とも呼ばれ、江戸時代には山ヶ野（永野）金山（霧島市・さつま町）や鹿籠金山（枕崎市）と共に薩摩藩の主力金山のひとつでした。また構成文化財には「焼酎」や「つけ揚げ」も含まれていて、両方ともいちき串木野市の名産です。

凡例 ● 史跡 ■ 現在の主な施設 旧出水筋（薩摩街道）推定 旧道 串木野城跡の範囲

○○どんとは…鹿児島では地域の有力者や家に対して親しみも込めて「殿」こと「どん」を付けて呼び語られています。

お問い合わせ　いちき串木野市総合観光案内所 0996-32-5256